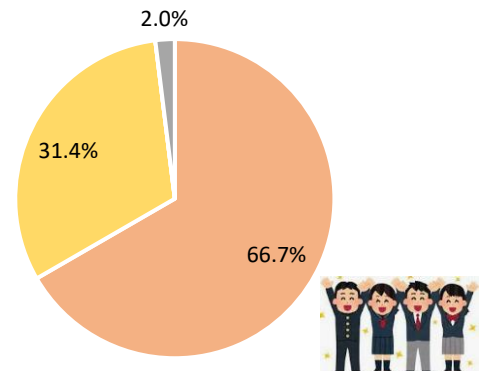


# 令和7年度 前向きに生きる力を育むふれあいミーティング 参加者アンケート集計結果

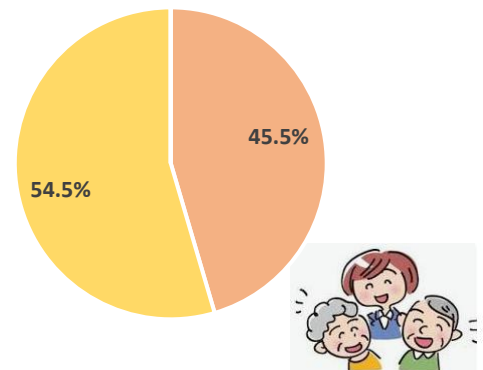
【青森県立三戸高等学校・9月30日（火）】

Q. ふれあいミーティングに参加して、どのように思いましたか

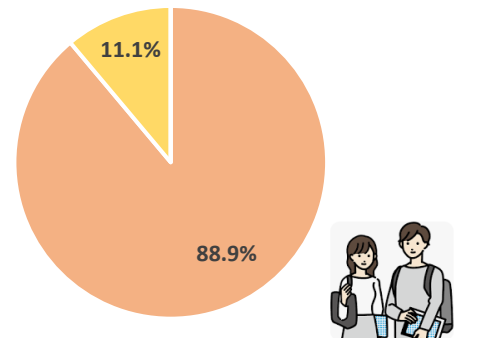
【実施校生徒】	人数	割合%		
とても良かった	34	66.7%	98.0%	高評価
良かった	16	31.4%		
あまり良くなかった	0	0.0%	0.0%	低評価
良くなかった	0	0.0%		
無回答・未記入	1	2.0%		
合 計	51			



【地域住民】	人数	割合%		
とても良かった	5	45.5%	100.0%	高評価
良かった	6	54.5%		
あまり良くなかった	0	0.0%	0.0%	低評価
良くなかった	0	0.0%		
無回答・未記入	0	0.0%		
合 計	11			



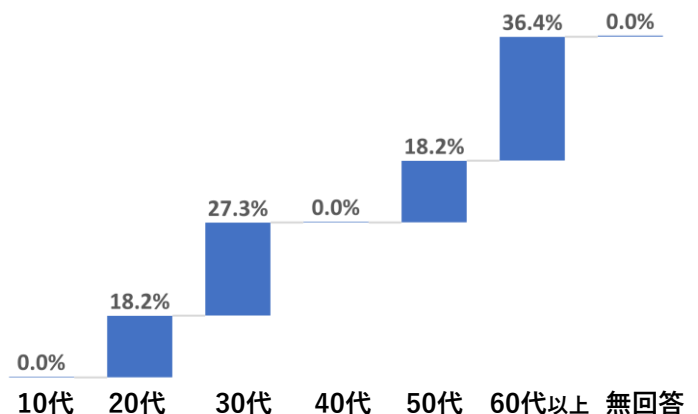
【大学生ボランティア】	人数	割合%		
とても良かった	8	88.9%	100.0%	高評価
良かった	1	11.1%		
あまり良くなかった	0	0.0%	0.0%	低評価
良くなかった	0	0.0%		
無回答・未記入	0	0.0%		
合 計	9			



※大学生には本事業についての評価を依頼  
(ファシリテーターの役割については別回答)

《地域住民の年代構成》

年代	人数	割合%
10代	0	0.0%
20代	2	18.2%
30代	3	27.3%
40代	0	0.0%
50代	2	18.2%
60代以上	4	36.4%
無回答	0	0.0%
合 計	11	



# 令和7年度 前向きに生きる力を育むふれあいミーティング 感想等一覧

【青森県立三戸高等学校・9月30日（火）】

## 【実施校生徒】

- ・ 困った時は助け合える関係が重要だと感じました。日々命を大切にしながら感謝して生活したいと思います。
- ・ 向上心を持つと前向きに生きられると感じました。夢や目標を見つけて成長していきたいと思います。
- ・ 自分の意見を伝えることで自信が持てました。これからも積極的に発言できるように努力したいです。
- ・ 夢や目標があると毎日楽しくなると気づきました。自分の目標に向かって前向きに頑張りたいです。
- ・ 愚痴や言い訳をせず、人と比べないことで穏やかな気持ちになれると地域の方から学びました。日々実践したいです。
- ・ 辛い時は逃げることも必要だと知りました。無理せず、自分の心を大切にしてお過ごししていきたいです。
- ・ 世代を超えた意見を聞くことで、自分の悩みが軽く感じられました。悩みを共有して支え合いたいです。
- ・ 普段聞けない他人の意見に触れ、考え方が広がりました。異なる視点を学びながら成長していきたいです。
- ・ 地域の人との交流から支え合う大切さを感じました。これからも命を大切に生きていきたいです。
- ・ 今日のミーティングで、自分の人生について考えられるいいきっかけになったので、こういう機会をこれからも大切にしたいと思いました。

## 【地域住民】

- ・ 「もし明日歩けなくなったら」という話題で、悲しむだけでなく、その後どう生きるかを真剣に考える高校生たちの姿に感動しました。難しいテーマにも関わらず、積極的に取り組む前向きさに嬉しさを感じました。
- ・ 高校生たちが「自分の強みは何か」「自分に何ができるか」を真剣に模索する姿に驚きました。可能性を探りながら成長しようとするその意識が素晴らしく、未来への希望を感じました。
- ・ 高校生の変化には外的要因である環境や、内的要因である本人の気持ちの両方が密接に関わっていると話合いを通じて気づきました。変化の過程が複雑だと感じつつも、それが興味深かったです。
- ・ 話合いを通して感じた高校生の素直さや力強さに感銘を受けました。環境的な影響だけでなく、持っている前向きな性質そのものが世の中の変化を生む原動力になってくれると信じています。
- ・ 「命を大切に生きる」ためには、周囲との関わりが欠かせないことを改めて感じました。人間関係の積み重ねが結果としてその人の生き方を支えるということを学びました。
- ・ 若い世代が思いやりの心を持っていることをとても嬉しく思います。特に10代でその気持ちを持てるのは重要だと思います。
- ・ 「命」をテーマにした議論は、一見簡単ですが実際には向き合う難しさがあると分かりました。それでも真剣に考えることができたこの経験は貴重で、深い学びの場となりました。
- ・ 前向きに生きるには夢や目標があることが必要だと思いました。他の学年の生徒と話すことはふだんしないのでいい体験になった。私も自分の夢か目標にむかってがんばりたいです。

## 【大学生ボランティア】

- ・ 命の大切さを実感し、他者の体験や考えに触れることで、自分や相手を大切にしながら毎日を生きたいと思いました。生き方を深く考え、幅広い人々と触れ合えるミーティングは非常に有意義です。
- ・ 高校生や地域住民と深い話ができ、これからの生き方の参考になると感じました。普段、異なる年齢層の人と話す機会が少ないため、この交流は貴重な経験となりました。
- ・ 地域の方や高校生と交流し、普段関わらない人たちの考えを聞けて楽しかったです。年上の方々の経験から生き方を学び、また高校生の個性的でフレッシュな意見が新鮮で素晴らしいと感じました。
- ・ 中学生が意見交換に積極的に参加してくれたおかげで、議論がスムーズに進みました。彼らの姿勢から学ぶことが多く、自分自身にとっても貴重な経験になりました。
- ・ 普段考えないテーマについて多様な人々と意見を共有でき、今後の生活に活かせる内容だと感じました。スポーツ分野への関心も高まり、地域住民の体験を聞く貴重な機会となりました。
- ・ 「生きる」ということについてあまり考えたことがありませんでした。改めて向きあってみて、自分の生き方について見直すことができました。生死は儚いものだけど、人生悔いなきものにしようと思えました。
- ・ 高校生、大学生、地域の方々と命を大切に生きて生きることをテーマに考えを共有し、自分の考えが変わるきっかけになった。今日得た視点を今後の生活に活かし、充実した時間を過ごせました。
- ・ 普段関わらない年代の人々の思いや考えに触れ、視野が広がった。命を大切にすることについて考える機会が少ない中、参加を通じて自分の生き方を改めて見つめ直す貴重なきっかけになりました。
- ・ 日々を当たり前で過ごしていたが、意見を聞いて命は当たり前ではないと実感した。養護教諭を目指す身として、命の大切さを教える機会に今回の経験を活かしたいと思います。
- ・ これまで「生きる」ことについて深く考えたことはなかったが、改めて向き合い、自分の生き方を見直すきっかけとなった。生死は儚いものだが、悔いのない人生を送りたいと思えました。

(注) 一部表現を変更して記載している場合があります。